

知事メッセージ

全国的に、新型コロナウイルスの新規感染者が減少傾向にあると言われている中、県は、去る 11 日に、イベントの開催制限について、さらなる緩和の目安を示しました。

これを受け、県は、県内で開催されるイベントについて、この 19 日から、国と同様の緩和を行います。

これにより、イベントの開催は、人数上限がなくなり、収容定員の 50%以内での実施が可能になります。また、収容人数 1 万人以下の歓声・声援等が想定されないイベントは、5 千人を上限に収容定員の 100%までの実施が可能となります。ただし、業種別ガイドラインの見直しを前提に、必要な感染防止対策が担保される場合に緩和されることになりますので、9 月 19 日に一斉にイベントが解除される訳ではありません。個別のイベントの状況につきましては、別途お知らせしてまいります。

本県の感染状況は、入院患者数が横ばいで推移し、重症患者数は増加するなど、警戒が必要な状況が続いています。感染拡大注意を促す神奈川警戒アラートも継続しています。

新型コロナウイルスは身近にあるという意識を強く持って、一人ひとりが感染防止対策を徹底することが必要です。

県民の皆さんには、今一度、次の事項を実践し、徹底して用心していただくことをお願いします。

- 「M・A・S・K（マスク）」を徹底してください。
M：適切なマスク着用、A：アルコール消毒、
S：アクリル板等でしゃへい、K：距離と換気 です。
- 大人数での宴会などを避けるとともに、感染防止対策取組書の掲示がない店舗などには行かないでください。
- 店舗や事業者の皆さんには、県の補助金などを活用して、さらなる感染防止対策に取り組んでください。

県では、秋から冬にかけて懸念される季節性インフルエンザの流行に向けた医療提供体制の整備にも取り組んでいます。

引き続き、新型コロナの収束に向け、医療機関や、県民、事業者の皆さんとともに、総力を挙げて取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

令和 2 年 9 月 15 日

神奈川県知事 黒岩 祐治